

代表質問

代表質問の様子



■令和7年9月10日

代表質問では、「防災・復興」に関することや、「水道用水供給事業」について、議論を交わしました。

～ 会派名略称 ～

自由民主党・県民会議(自民)、みやぎ県民の声(県民の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議団(公明)、立憲・無所属クラブ(立無ク)、21世紀クラブ(21世紀ク)、日本維新の会(維新)、無所属(無所属)



高橋宗也議員
(自民)



議員名簿

質問 復興の推進と防災力の向上について

震災の経験と教訓を有する我が県への防災庁誘致は国全体にとって合理的な選択であり、広域防災拠点整備による優位性などを踏まえ積極的に取り組むべきと考えるが、誘致への決意はどうか。

知事 防災庁の設置実現に向け積極的に取り組んでいく と回答

我が県は首都圏とのアクセスの良さに加え、東日本大震災を初め、複数の災害からの復興を通して得た経験・知見がある。更に令和14年度完成予定の広域防災拠点の整備も含め、防災庁の設置場所に適した環境が整っていると考えており、今年度の政府要望で私自ら県の優位性を訴えてきた。

今後の政府の方針を十分踏まえる必要はあるが、私としては、我が県にとって重要な意義のあるものと考えており、実現に向け積極的に取り組んでまいりたい。



録画

その他の質問

県政の課題に立ち向かう方針について／人口減少と一極集中の対応について／
県財政の見通しと政策の在り方について／宮城の未来を担う子どもたちの教育について／
農林水産業の持続と高温化対応について／将来を切り開く決意について

質問 村井知事5期20年の政治姿勢及び県政運営の検証と課題への対応について

心のケアセンター閉鎖後も、岩手県と連携し、新たな課題に対応するセンターを設置し、被災された方の継続的・総合的な支援を行うべきと考えるがどうか。

知事 関係各所と連携し重層的な心のケアに取り組んでいく と回答

被災者支援の中で明らかになってきた問題については、これまでアルコール等の依存症治療拠点機関や摂食障害支援拠点病院、自死対策推進センター、ひきこもり地域支援センターを新たに設置するなど、県内の体制を整備し、きめ細かく対応してきた。心のケアセンターの運営終了後においても、住民が身近な地域で支援を受けられるよう、市町村、保健所、精神保健福祉センター等が連携し、重層的な地域精神保健福祉活動による心のケアに取り組んでまいりたい。

その他の質問 「対話による開かれた県民総参加の県政運営」について



録画



ゆさみゆき議員
(県民の声)

質 問 宮城県水道用水供給事業について

令和4年度のコンセッション方式導入からの3年間で、みずむすびマネジメントみやぎ(以下「運営権者」という。)は約20億円の利益を上げ、4億円の税金を納入した。他方、県水道用水供給事業会計は、直営最後の令和3年度と比較し3年間累計で51億円の利益減となった。県水道用水供給事業会計の黒字が運営権者に移されていると言えるかどうか。

公営企業管理者 県及び運営権者間において利益が移されることはない と回答

水道用水供給事業については、県及び運営権者の業務分担に応じ、必要な料金を受水市町村からそれぞれ収受するものであり、両者間において利益が移されることはない。収支については、おおむね運営権者が策定した「全体計画書」どおりであると認識しており、県においては、みやぎ型管理運営方式導入後しばらくは、純利益が減少することは、当初から想定していた。



その他の質問 県営住宅政策について／「特定利用空港・港湾」指定に関して／多賀城海軍工廠松島地区南区の調査について



藤原益栄議員
(共産)



議員名簿

代表質問・一般質問とは？

代表質問について

- ・ 2月と9月に5人以上の所属議員を有する会派の代表が行います。
- ・ 質問時間は40分で、答弁を含めて、概ね80分で行われます。

一般質問について

- ・ 議員個々の立場から行います。
- ・ 質問時間は30分で、答弁を含めて、概ね60分で行われます。
- ・ 質問者の人数、会派等への割振り及び質問順位は定例会ごとに決定されます。

